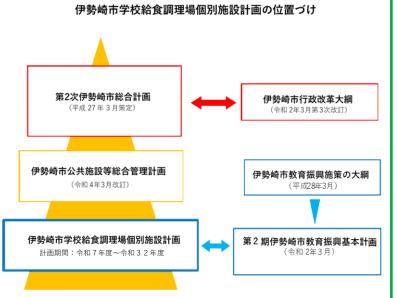
伊勢崎市学校給食調理場個別施設計画 概要版

令和7年3月策定

◇伊勢崎市学校給食調理場個別施設計画の背景と目的

伊勢崎市学校給食調理場個別施設計画は、公共施設等総合管理計画にもとづき、学校給食調理場の維持・管理を第一に、中長期的な維持管理や改修等に係る更新コストの縮減と平準化、環境の質的改善も考慮し適切に改修等を実施することで、学校給食施設の維持管理・更新にかかるトータルコストの縮減を目指します。



◇計画期間

計画期間は、令和7年度から令和32年度までの26年間とします。



◇計画対象施設

伊勢崎市学校給食センター条例により設置が定められている学校給食調理場を計画の 対象とします。各施設の劣化状況は以下のとおりです。

建物基本情報											体性	劣化状況評価					
施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年	夏安全	≧性		屋根	外	内部	電気	機械	健全度 (100点
						西暦	和暦	数	基準	診断	補強	屋上	壁	仕上		設備	満点)
第一学校給食調理場	管理調理棟	給食センター	S	2	6,289	2019	H31	5	新			Α	Α	Α	Α	Α	100
第二学校給食調理場	管理調理棟	給食センター	S	2	1,949	1993	Н5	31	新			В	В	В	С	В	70
第二学校給食調理場	排水処理棟	給食センター	R C	1	186	1993	H 5	31	新			В	В	В	В	В	75
境第一学校給食調理場	管理調理棟	給食センター	S	2	675	1997	Н9	27	新			В	Α	В	В	В	80
境第二学校給食調理場	管理調理棟	給食センター	S	2	874	1998	Н9	26	新			В	Α	В	В	В	80

◇施設整備の基本的な方針

令和4年3月に策定した「伊勢崎市公共施設等総合管理計画」では、「総量の適正化」、「長寿命化の推進」、「効率的な管理・有効活用」を設定した上で、個別具体的な取り組みを進めるとされています。

教育施設については「計画的な修繕、改修による長寿命化」、「将来的な児童数、 生徒数の動向を考慮した統廃合や複合化、更新の検討」に取り組むという基本方針 に基づき、計画的な対策に取り組みます。

学校給食調理場という施設の特性として、給食調理を続けながら長寿命化改修工事をすることは、衛生上も不可能であることから、学校給食施設の整備については改築が前提となります。改築時期の児童生徒数の動向により、可能な限りコスト削減に努め、統廃合を含めた改築を基本的な方針とします。

また、更新コスト削減を実現する手法の一つとしてのPFI手法と管理コスト縮減を実現する手法の一つとしてのPPP手法の導入についても検討いたします。

◇実施スケジュールと概算事業費

統廃合

境第一学校給食調理場 境第二学校給食調理場

第二学校給食調理場

- ・実施予定時期 令和22年度~27年度
- ・概算事業費 2,152,456,000円

本計画策定課 教育部健康給食課電話:0270-75-2517 ダイヤルイン